YAGI

取扱説明書

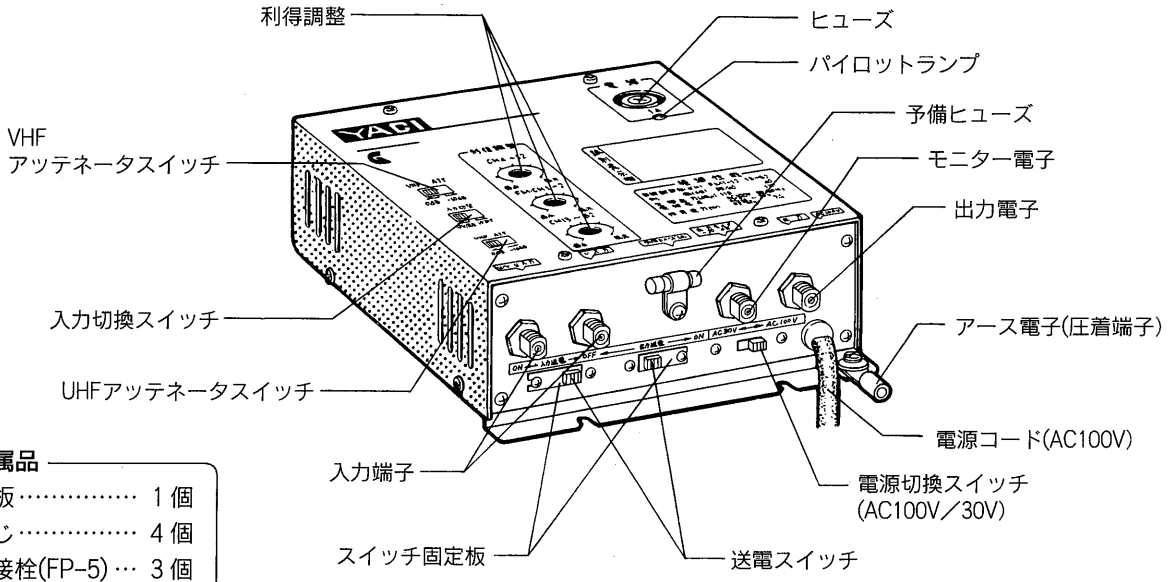
保証書付
（裏表紙の下側が保証書になっています。）

共同受信用U・Vブースタ

WP35E AC100V／AC30V共用（屋内専用）

お買いあげいただきありがとうございました。
ご使用前に、必ずこの「**取扱説明書**」と「**保証書**」そして別紙の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

◆外　観



付属品
- 取付板…… 1個
- 木ねじ…… 4個
- F形接栓(FP-5)… 3個

◆特　長

- **省エネタイプ**
  電源回路にスイッチングレギュレータを採用した低消費電力型です。
- **高出力屋内用ブースタ**
  ビル共聴の施設規模にみあった性能と、経済性をもつ屋内設置用の高出力型ブースタです。
- **高安定度で取扱い容易なアッテネータと利得調整器付**
  FM・VHF、UHF別々のアッテネータ(−10dB)とFM・VHFch1〜ch3、VHFch4〜ch12、UHFの3帯域が独立した利得調整(0〜−10dB)で、入力、出力レベルの調整が容易です。
- **U.V別々、U.V混合入力**
  スイッチを切換えるだけでU.V混合ケーブルまたはU.V別々のケーブルが接続できます。
- **出力モニター端子付**
  出力ケーブルを接続したままで出力レベルを調整できるモニター端子付(−20dB)です。
- **AC100V、AC30V切換スイッチ付**
  電源はスイッチの切換えにより、AC100V(内部電源)・AC30V(外部電源)のどちらも使用できます。

◆使用上のご注意

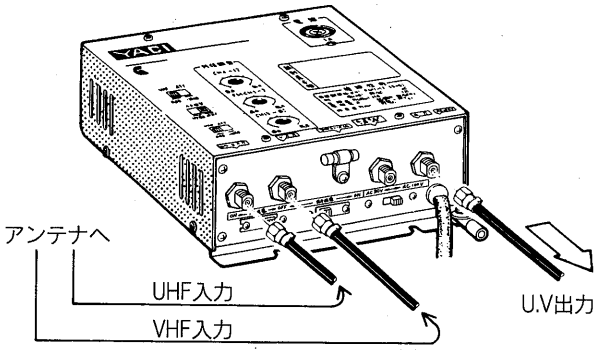
- 通気性の悪い分電箱等に取付けてご使用になる場合は、放熱を良くしていただくために、2台までの収容としてください。（4ページの収容箱寸法をご参照ください。）
- 送電スイッチを操作する場合は慎重にお取扱いください。誤ると他の機器の焼損につながります。
- アース接続は必ず行ってください。
- ヒューズを交換する場合、付属のヒューズまたは同等のものをご使用ください。

八木アンテナ株式会社

◆ケーブルの接続方法

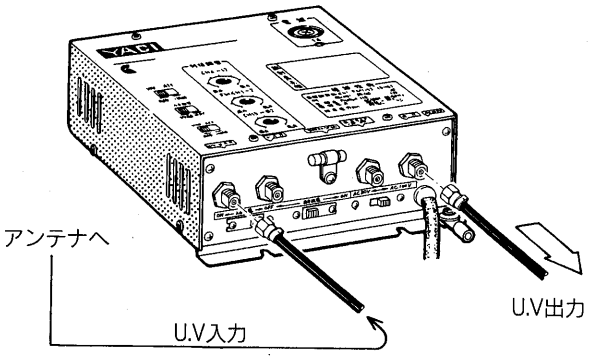
●U.V別々の入力ケーブル接続方法

入力切換スイッチをU.V別々(右側)にしてください。

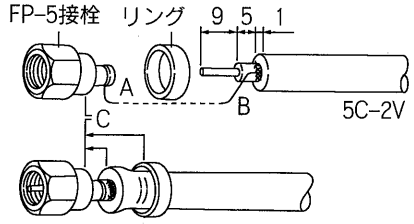


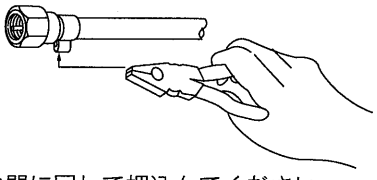
●U.V混合の入力ケーブル接続方法

入力切換スイッチをU.V混合(左側)にしてください。



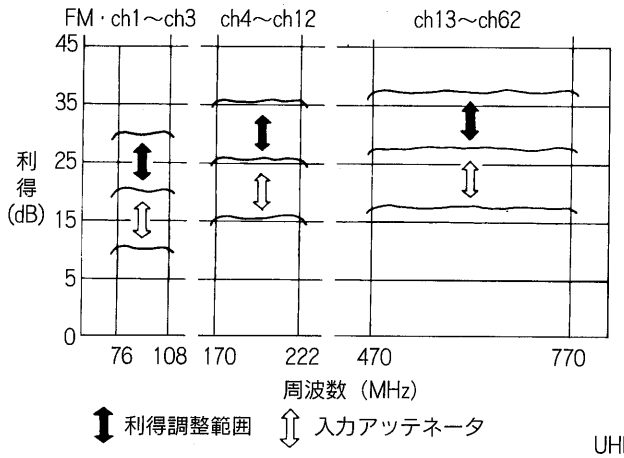
◆F形接栓の加工方法(単位:mm)

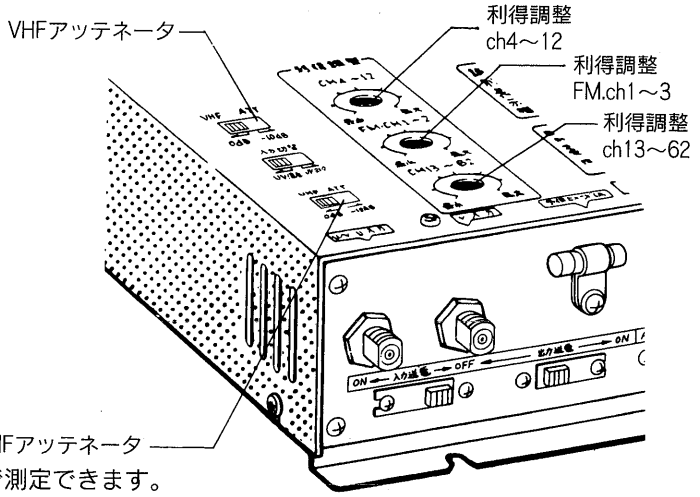




①ケーブルの種類に合せ接栓を選んでください。
②ケーブルを図のように加工してください。
③リング・接栓を図の順に組んでください。
④接栓A部分をB部分の絶縁物と外被導体の間に回して押込んでください。
⑤リングをペンチ等で強く締付けてケーブルが抜けないようにしてください。

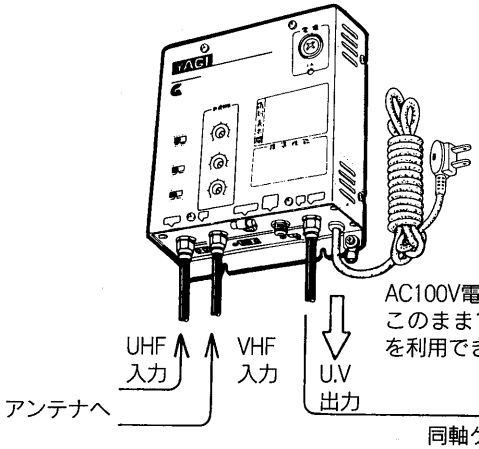
◆利得調整(G.C.)及びアッテネータの操作方法





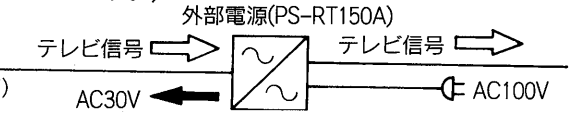
- モニター端子レベルは出力ケーブルを接続した状態で測定できます。
- 出荷時の周波数特性は上図の最小利得になっています。
- 画面に混変調(縞模様)がでる場合、アッテネータと利得調整器で画面を見ながら調整してください。
- 利得調整はVHFchLとVHFchH及びUHFが各々独立し、左に回すと最大利得より−10dBまで連続に可変します。
- アッテネータはVHF及びUHFが各々独立しており、−10dB可変します。

◆外部電源を使用する場合



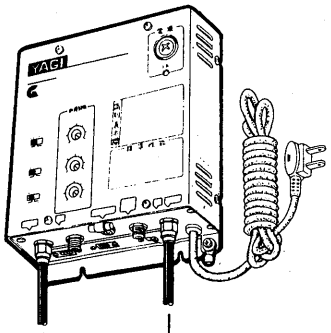
- 本器の設置場所近くにAC100V電源コンセントが無い場合、本器のU.V混合入力端子または出力端子と外部電源を同軸ケーブルで接続し、外部電源(PS-RT150A)から本器へAC電源を送電することができます。
- 外部電源(PS-RT150A)を接続する場合は必ず電源切換スイッチをAC30V側(左)にしてください。
- 外部電源(PS-RT150A)とブースタを接続するケーブルの長さは、100m以下でお使いください。
- 外部電源(PS-RT150A)をご使用の場合は2台まで接続できます。

※図は出力側より受電する場合です。(U.V混合入力側からも受電できます。)

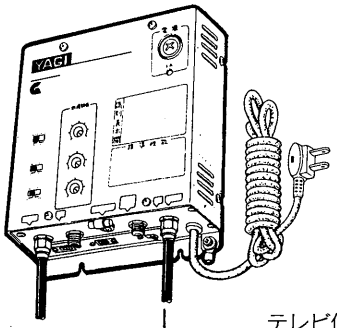


◆出力側へAC電源を送電する場合

- 必ず外部電源(PS-RT150A)をご使用ください。
- 電源切換スイッチをAC30V側(左)にしてください。
- AC100V(内部電源)は使用できません。
- U.V混合入力端子より受電し出力端子から送電します。
  (VHF入力端子からは受電できません。)
- 入力送電スイッチ及び出力送電スイッチをONにしてください。
- 送電スイッチは固定板でしっかり止めてください。



◆入力側へAC電源を送電する場合



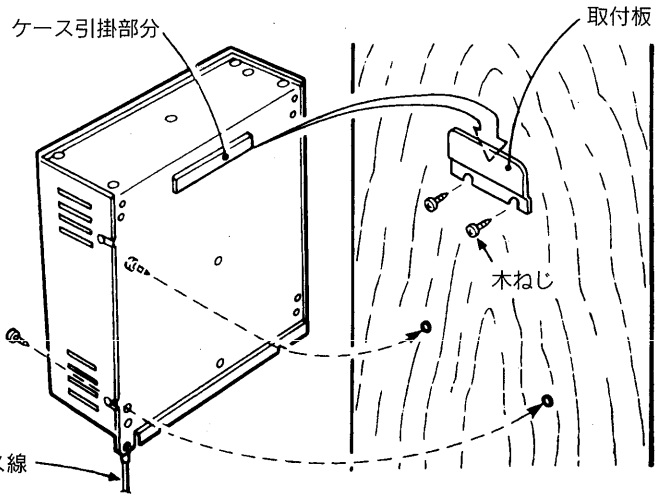
- 必ず外部電源(PS-RT150A)をご使用ください。
- 電源切換スイッチをAC30V側(左)にしてください。
- AC100V(内部電源)は使用できません。
- 出力端子から受電します。
- 左側のU.V混合入力端子より送電します。
  (VHF入力端子からは送電できません。)
- 入力送電スイッチ及び出力送電スイッチをONにしてください。
- 送電スイッチは固定板でしっかり止めてください。

◆ケースの取付け方法

- 屋内設置専用ですので、やむなく雨水のかかる場所でご使用の場合は防水ケースに入れた上で設置してください。
- 取付板を先に付属の木ネジで固定したのちケース引掛部分を取付板に引掛けてください。

⚠警告

- アース接続は必ず行ってください。
  火災・感電の原因になります。



<無料修理規定>

1. お買い上げの日から1年間、取扱説明書、製品自体に表示した注意書きなどに従った正常な使用状態において、万一故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または直接弊社にお申しつけください。
3. ご転居やご贈答品などで、本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、直接弊社にご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、原則として有料とさせていただきます。
   (イ) 施工・使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障および損傷。
   (ニ) 車両および船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷。
   (ホ) 本書のご提示がない場合。
   (ヘ) 本書の、お買い上げ年月日、お客様、販売店の各欄に記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合には、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

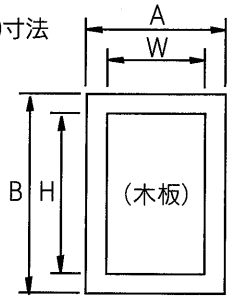
※ This warranty is valid only in Japan.

故障内容：機器改良にも役立ちますので必ずご記入ください。

◆収容箱への設置

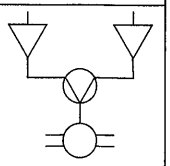
本器を収容箱(分電箱等)へ収容する場合、下表の箱をご使用ください。(小型のものを使用すると本体の発熱で故障の原因となります。)

収容箱(木板)寸法



(単位：mm)

タイプ	箱		木板		種別
	A	B	W	H	
1	700	700	600	600	ブースタ 2台
2	1000	500	900	400	混合器 1個
3	500	1000	400	900	4分配器 1個



◆標準仕様

項目	性能			備考
周波数帯域 (MHz)	FM・VHF (L) 76～108	VHF (H) 170～222	UHF 470～770	
利得 (dB)	30	35	35	
定格出力レベル (dBμ)	110(2波)	110(5波)	110(2波) 101(※)	
入力アッテネータ (dB)	0,−10		0,−10	スイッチ切換
利得調整範囲 (dB)	0～−10連続	0～−10連続	0～−10連続	
帯域内偏差 (dB)	±1.0以下		±1.5以下	
雑音指数 (dB)	7以下			最大利得時
入出力インピーダンス (Ω)	75			
VSWR	2.5以下		3.0以下	
混変調 (dB)	−46以下			
相互変調 (dB)	−55以下			
ハム変調 (dB)	−60以下			
出力モニタ (dB)	−20			
耐雷性	±15KV (1.2／50μs)			
電源電圧	AC 100V±10% 50／60Hz AC 24～30V			
消費電力	AC 100V 6.0W AC 30V 7.5VA			
使用温度 (℃)	−10～+40			
寸法 (mm)	(高さ)160×(幅)150×(奥行)55			
質量 (kg)	1.5			

※：アナログ7波＋デジタル9波（デジタル−10dB運用）

● この製品は今後改良・性能向上のため、形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406
http://www.yagi-antenna.co.jp

■ 製品に関するお問い合せ ■
048-687-8198
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00

3GBG341B0-07.06